

平成28年度(平成27年度事業)

教育委員会の事務の管理及び執行に関する点検及び評価報告書

平成29年3月

豊見城市教育委員会

目次

- I はじめに
- II 点検・評価の基本方針
- III 豊見城市教育委員会委員及び学識経験者
- IV 点検・評価の開催状況
- V 豊見城市教育委員会点検評価実施要綱
- VI 平成27年度豊見城市教育委員会の活動状況
- VII 平成27年度事業及び活動点検・評価
 - 1 幼児教育の充実
 - (1)教育プログラムと施設の充実
 - (2)家庭・地域、保育との連携
 - (3)特別支援教育による就園支援
 - 2 義務教育の充実
 - (1)教育プログラムの充実
 - (2)教育施設・設備等の充実
 - (3)学校給食の充実
 - (4)家庭や地域等の連携
 - (5)特別支援教育の充実と困窮世帯等の就学支援
 - 3 地域文化の振興
 - (1)歴史的・文化的資源の保全・継承
 - (2)文化財の保護
 - (3)文化事業の実施と関連施設の充実
 - (4)市史の調査と記録
 - 4 生涯学習社会の確立
 - (1)生涯学習体制の充実
 - (2)多彩な生涯学習プログラムの提供
 - (3)子どもが健やかに育まれる地域環境づくり
 - 5 スポーツ・レクリエーションの振興
 - (1)スポーツ施設の維持・充実
 - (2)多彩なスポーツ事業の実施
 - (3)スポーツ関連団体と指導者の育成支援
 - 6 教育行政の充実
 - (1)教育行政の円滑な推進と効率的運営

I はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、平成20年4月からすべての教育委員会は、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況について、毎年度点検評価を行い、その結果を議会に提出するとともに市民に公表することになりました。

この報告書は、これまであまり知られてこなかった教育委員会の活動状況や豊見城市教育委員会が実施した平成27年度に重点的に取り組んだ事業について、「豊見城市総合計画・後期基本計画」の施策ごとに記載された「目指す方向」や「主な取組」に照らし、4人の教育委員及び教育長が点検・評価を行った結果をまとめたものです。

あわせて、点検・評価の客観性を高めるため、学識経験者の助言を受けております。

このような教育委員会評価をとおして、改善に向けた取組や透明性の高い開かれた教育委員会を目指す姿勢を示したものとなっております。

II 点検・評価の基本方針

豊見城市は、毎年度当初に「私たちの生活とよさん」を発刊し、予算の使い道をわかりやすく説明し、市民と行政が情報を共有できる仕組みを築き上げてきました。

さらに、議会における決算審査の資料として、豊見城市一般会計歳入歳出決算書、主要施策の成果に関する報告書を作成し、ひと目で事業の状況がわかる工夫を凝らし、決算審査が円滑に行われるよう努めてきました。

学力向上推進については、毎年学力向上実践報告書を作成し、各学校で取り組んでいる状況をまとめて報告するとともに、各学校での評価や教育委員会全体としての評価を実施してきました。

このように本市では、評価に必要な基本的な資料が既に整理されていることを踏まえて、これらの資料を活用した教育委員会評価を構築することを検討してきました。

特に、主要施策の成果に関する報告書は、第四次総合計画・後期基本計画における施策の体系ごとに整理区分されていることに着目し、施策の小項目、中項目ごとに評価を行うことが合理的であることから、豊見城市教育委員会評価は、施策の体系ごと行うものとなっております。

Ⅲ 豊見城市教育委員会教育長及び教育委員並びに学識経験者

| 職 名 | 氏 名 |
|--------|---------|
| 教育長 | 照 屋 堅 二 |
| 同職務代理者 | 真玉橋 信 克 |
| 委 員 | 新 垣 一 美 |
| 委 員 | 国 吉 昇 |
| 委 員 | 荷川取 幸 代 |

学識経験者

沖縄国際大学 法学部教授 照 屋 寛 之

Ⅳ 点検・評価の開催状況

点検・評価会議

(1)開催日時 平成29年2月1日(水)午後1時半から午後5時まで

(2)場所 豊見城市役所2階第1会議室

(3)参加者 教育長、教育委員4人、照屋寛之教授
平田真一(学校教育部長)、比嘉徹夫(学校教育課長)、
国吉有貴(学校施設課長)、知念清(学校給食センター所長)、
野原勉(学校教育課参事)、大城竜也(総務班長)、
大城光(学校教育班長)、嘉手川敦(学校給食特命主幹)
宜保直弘(生涯学習部長)、赤嶺健(生涯学習振興課長)、
大城達宏(文化課長)、桃原チエ子(中央図書館長)、
前原信喜(中央公民館長) 官良望(生涯学習振興班長)、
後間大輔(社会体育班長)、與那嶺豊(文化班長)、
中村中(図書館班長)、

(4)内容

- ・学校教育部が所管する事項について
- ・生涯学習部が所管する事項について

V 豊見城市教育委員会点検及び評価実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号。以下「法」という。)第26条第1項の規定に基づき、豊見城市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が行うその権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を実施するに当たり、必要な事項を定めるものとする。

(対象年度及び範囲)

第2条 点検及び評価を行う年度は、点検及び評価を行う前年度とし、対象範囲は次に掲げるものとする。

- (1) 教育委員の活動状況
- (2) 豊見城市一般会計歳入歳出決算書(教育委員会に関する決算額)
- (3) 主要施策の成果に関する報告書(教育委員会に関する事務事業)
- (4) 豊見城市事業評価書(教育委員会に関する事業評価)
- (5) その他個別資料

(点検及び評価の主体)

第3条 点検及び評価は、教育委員会による自己評価とする。

(施策の評価)

第4条 施策の評価は、第4次豊見城市総合計画・前期基本計画(以下「総合計画」という。)の「施策の体系」に定める基本施策を単位に、各事務事業の上位にあたる施策への貢献度等を評価する。さらに個々の事務事業評価、主要施策の成果等それぞれの結果を参考にしながら、今後の事業構成の在り方、改善方法を明らかにする。

(点検及び評価の方法)

第5条 点検及び評価は、総合計画で定める「施策の体系」のうち、教育委員会に関する分野から、教育の方針(施策体系)・施策項目について行うものとする。

- (1) 担当部長及び課長(参事及び所長を含む。)は、第2条に定める資料を提示して、教育委員に説明しなければならない。
- (2) 教育委員は、次のPDCAサイクルを意識し、意見を述べるものとする。
 - Plan(プラン)：どのような計画を立てたか
 - Do(ドゥ)：どう実行したか、どのような成果を挙げたか
 - Check(チェック)：どのような課題を残したか
 - Action(アクション)：今後どのような改善をしていくのか

(学識経験者の活用)

第 6 条 法第 26 条第 2 項に定める学識経験者の知見の活用については、教育委員会が自己評価を行うに当たって、助言指導を受けることにより、その主旨を生かすものとする。

(議会への報告)

第 7 条 教育委員会の点検及び評価における議会への報告については、施策項目のみとし、12 月定例議会に報告できるよう努めなければならない。

(評価結果の公表)

第 8 条 点検及び評価については、議会報告後ホームページで公開する。

(委任)

第 9 条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成 21 年 1 月 5 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 24 年 11 月 15 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 25 年 12 月 9 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 27 年 12 月 7 日から施行する。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和 31 年法律第 162 号)抜粋
(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。))の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

VI 平成27年度 豊見城市教育委員の活動状況（教育委員会の開催状況、活動状況等）

教育委員会の会議は、月1回の定例会（原則として第3木曜日）及び臨時に開催する臨時会があります。

平成27年1月1日から12月31日までの会議の開催数及び付議件数は、次のとおりです。

| 区 分 | 定例会 | 臨時会 | 計 |
|------|-----|-----|----|
| 開催数 | 12 | 3 | 15 |
| 付議件数 | 95 | 1 | 96 |

第1回 定例 教育委員会 開催日：平成27年1月15日(木)

- 議案第1号 教育財産の取得について
- 議案第2号 豊見城市立幼稚園の給食費の額等の決定について
- その他 平成26年度幼稚園修了式・小中学校卒業式への参加について
平成27年度幼稚園入園式・小中学校入学式への参加について
ゆたか幼稚園・小学校の開園開校式について

第2回 定例 教育委員会 開催日：平成27年2月19日(木)

- 議案第3号 平成26年度一般会計補正予算(第7号)について
- 議案第4号 平成27年度一般会計当初予算について
- 議案第5号 平成26年度育英会特別会計補正予算(第1号)について
- 議案第6号 平成27年度育英会特別会計予算について
- 議案第7号 物品売買契約の変更契約の締結について
- 議案第8号 豊見城市民体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 議案第9号 豊見城市立学校給食センター設置条例の一部改正について
- 議案第10号 豊見城市立学校給食センターの設置条例施行規則及び豊見城市立学校給食センターの管理運営に関する規則の一部改正について
- 議案第11号 豊見城市立学校給食センターの運営に関する規程の一部改正について
- 議案第12号 豊見城市立幼稚園入園料及び保育料徴収条例の一部改正について
- 議案第13号 豊見城市立幼稚園保育料に関する規則の制定について
- 議案第14号 豊見城市立幼稚園預かり保育料徴収条例の一部改正について
- 議案第15号 常勤特別職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について
- 議案第16号 教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について
- 議案第17号 教育長の勤務時間、休日、休暇等及び職務専念義務の特例に関する条例の制定について
- 議案第18号 豊見城市附属機関の設置に関する条例の一部改正について
- 議案第19号 非常勤特別職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- 議案第20号 平成26年度育英会奨学金貸与審査等について

第3回 臨時 教育委員会 開催日：平成27年2月23日(火)

- 同意案第1号 教職員(管理職)の人事異動について

第4回 定例 教育委員会 開催日：平成27年3月30日(水)

- 議案第21号 豊見城市立幼稚園入園料及び保育料の減免に関する規則の一部改正について
- 議案第22号 豊見城市立幼稚園預かり保育に関する管理規則の一部改正について
- 議案第23号 豊見城市立幼稚園管理規則の一部改正について

| | |
|--------|---|
| 議案第24号 | 認定子ども園及び幼稚園の利用者負担額に関する規則の制定について |
| 議案第25号 | 教育長の職務代行者の指定に関する規則の廃止について |
| 議案第26号 | 豊見城市教育委員会会議傍聴人規則の一部改正について |
| 議案第27号 | 豊見城市教育委員会公告式規則の一部改正について |
| 議案第28号 | 豊見城市教育委員会会議規則の一部改正について |
| 議案第29号 | 豊見城市教育委員会の権限に属する事務の一部委任等に関する規則等の一部改正について |
| 議案第30号 | 教育長の所掌事務の一部を校長及び事務長に委任する規程等の一部改正について |
| 議案第31号 | 豊見城市立中央図書館処務規程及び豊見城市教育委員会事務決裁規程の一部改正について |
| 議案第32号 | 豊見城市教育委員会の組織及び事務分掌に関する規則の一部改正について |
| 議案第33号 | 豊見城市組織改革に伴う関係教育委員会規則の整備に関する規則について |
| 同意案第2号 | 豊見城市社会教育指導員の任命について |
| 同意案第3号 | 豊見城市社会教育指導員の任命について |
| 同意案第4号 | 豊見城市社会教育指導員の任命について |
| 同意案第5号 | 市長の権限に属する事務の補助執行について |
| 承認案第1号 | 物品売買契約の変更契約の締結について |
| 承認案第2号 | 豊見城市立小学校教師用教科書・指導書等(備品)購入契約について |
| 承認案第3号 | 平成27年4月1日付け教育委員会職員の人事異動について |
| その他 | 豊見城市議会平成27年3月第2回定例会一般質問について 平成27年度幼稚園入園式・小中学校入学式への参加について |

第5回 定例 教育委員会 開催日：平成27年4月20日(月)

| | |
|-----|---|
| その他 | 平成27年度教育委員会事務局の管理職について 岡波島視察について 沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会並びに研修会について |
|-----|---|

第6回 定例 教育委員会 開催日：平成27年5月27日(水)

| | |
|---------|-----------------------------|
| 議案第34号 | 平成27年度一般会計補正予算(第1号)について |
| 議案第35号 | 平成24年度育英会奨学金貸与の廃止について |
| 議案第36号 | 平成26年度育英会奨学金貸与の廃止について |
| 議案第37号 | 平成27年度育英会奨学金貸与審査について |
| 同意案第6号 | 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について |
| 同意案第7号 | 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について |
| 同意案第8号 | 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について |
| 同意案第9号 | 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について |
| 同意案第10号 | 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について |
| 同意案第11号 | 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について |
| 同意案第12号 | 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について |
| 同意案第13号 | 豊見城市社会教育委員の委嘱について |
| 同意案第14号 | 豊見城市社会教育委員の委嘱について |
| 同意案第15号 | 豊見城市社会教育委員の委嘱について |
| 同意案第16号 | 豊見城市社会教育委員の委嘱について |
| 同意案第17号 | 豊見城市社会教育委員の委嘱について |
| 同意案第18号 | 豊見城市社会教育委員の委嘱について |

- 同意案第19号 豊見城市社会教育委員の委嘱について
- 同意案第20号 豊見城市社会教育委員の委嘱について
- 同意案第21号 豊見城市社会教育委員の委嘱について
- 同意案第22号 豊見城市社会教育委員の委嘱について
- 同意案第23号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 同意案第24号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 同意案第25号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 同意案第26号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 同意案第27号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 同意案第28号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 同意案第29号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 同意案第30号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 同意案第31号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 同意案第32号 豊見城市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 同意案第33号 教育委員の辞職について
- 承認案第4号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
- その他 小学校学校計画訪問について
- 第11回九州地区市町村教育委員研修大会について

第7回 定例 教育委員会 開催日：平成27年6月16日(火)

- 議案第38号 豊見城市児童生徒のスポーツ及び文化活動派遣費補助金交付要綱について
- 議案第39号 豊見城市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部改正について
- 議案第40号 人事異動に係る協議について
- その他 慰霊の日関連企画展(歴史民俗資料展示室) 見学
『戦世の豊見城』
学校計画訪問、幼稚園・小学校の運動会について
第11回九州地区市町村教育委員研修大会について
平成27年度島尻地区市町村教育委員会協議会幹事会・総会・懇親会について

第8回 臨時 教育委員会 開催日：平成27年7月1日(水)

- 教育長職務代理者の指名について
- 教育長職務代理者の委任について
- 教育委員の議席について

第9回 定例 教育委員会 開催日：平成27年7月23日(木)

- 議案第41号 平成28年度使用中学校教科用図書採択について
- 同意案第34号 豊見城市立中央図書館協議会委員の委嘱について
- 同意案第35号 豊見城市立中央図書館協議会委員の委嘱について
- その他 豊見城市議会平成27年6月第3回定例会一般質問について
上田幼稚園・小学校基本設計について
幼稚園・保育所の一元化について
幼稚園・小学校の運動会について
平成27年度島尻地区市町村教育委員会協議会幹事会・総会・情報交換会について

第10回 定例 教育委員会 開催日：平成27年8月20日(木)

- 議案第42号 平成27年度一般会計補正予算(第2号)について

- 議案第43号 パソコン教室整備事業(備品)買入契約について
 同意案第33号 豊見城市市史編集委員会委員の委嘱について
 同意案第34号 豊見城市市史編集委員会委員の委嘱について
 その他 幼稚園・小学校の運動会について
- 第11回 定例 教育委員会 開催日：平成27年9月30日(水)
 承認案第5号 教職員(管理職)の人事異動について
 その他 豊見城市議会平成27年9月第4回定例会一般質問について
 平成27年度全国学力・学習状況調査の結果について
 幼稚園土曜預かり保育事業について
- 第12回 臨時 教育委員会 開催日：平成27年10月1日(木)
 教育長職務代理者の指名について
 教育長職務代理者の委任について
 教育委員の議席について
- 第13回 定例 教育委員会 開催日：平成27年10月16日(金)
 議案第44号 平成27年度育英会奨学金貸与審査について
 その他 学校計画訪問について
 総合教育会議について
 平成26年度事業教育委員会点検評価の実施について
 平成28年度沖縄県市町村教育委員会連合会分科会協議議題案について
- 第14回 定例 教育委員会 開催日：平成27年11月20日(金)
 議案第45号 指定管理者の指定について(豊見城市立瀬長島野球場)
 議案第46号 豊見城市立幼稚園預かり保育料徴収条例の一部改正について
 議案第47号 豊見城市立幼稚園保育料徴収条例の一部改正について
 議案第48号 豊見城市就学援助規則の一部改正について
 議案第49号 平成27年度一般会計補正予算(第5号)について
 議案第50号 平成29年度文教施策とその予算措置に関する要請について
 承認案第6号 豊見城市附属機関の設置に関する条例の一部改正について
 承認案第7号 豊見城市いじめ問題専門委員会規則について
 承認案第8号 学校にかかわる事故の調査審議について(諮問)
 その他 平成28年度研修会における分科会協議議題案について
 平成27年度島尻地区市町村教育委員・職員等 研修会・懇親会について
 平成26年度事業教育委員会点検評価の実施について
- 第15回 定例 教育委員会 開催日：平成27年12月25日(金)
 議案第51号 平成27年度育英会奨学金貸与審査について
 承認案第9号 平成27年度一般会計補正予算(第6号)について
 承認案第10号 上田小学校屋内運動場改築工事(建築)請負契約について
 その他 豊見城市議会平成27年12月第6回定例会一般質問について
 平成26年度事業教育委員会点検評価の実施について

平成27年度 豊見城市教育委員の研修会等について

○第60回沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会並びに研修会

日時：平成27年5月14日(木)～15日(金)

会場：沖縄市／沖縄市民会館ほか

日程：1日目 ・定期総会

- ・基調講演「メディア漬け」で壊れる子どもたち～スマホ社会の落とし穴～
講師 清川 輝基 氏 (NPO法人子どもとメディア 代表理事)

日程：2日目 ・3分科会に分かれての研修会

第1分科会「教育委員会制度改革について」

第2分科会「全国学力学習状況調査について」

第3分科会「インターネット利用環境について」

○平成27年度島尻地区市町村教育委員会協議会総会

日時：平成27年7月31日(金)

会場：豊見城市立中央公民館

- ・総会

○平成27年度島尻地区市町村教育委員・職員等研修会

日時：平成27年11月27日(金)

会場：豊見城市立中央公民館

- ・研修会 豊見城市文化財巡り

Ⅶ 平成27年度事業及び活動点検評価

| | | |
|-------------------|-------------|--|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | ゆめ・まなび・ひと |
| | 教育の方針(施策体系) | 1 幼児教育の充実 |
| | 施策項目 | (1) 教育プログラムと施設の充実 |
| | 施策内容 | ①地域特性を踏まえた教育プログラムの充実 ②複数年保育の検討 ③教育施設・備品の充実 ④豊崎地区の新設と上田幼稚園の分離新設の推進 |

■ 目指す方向

○人口増加が著しい本市では、人間関係の希薄化が進み共働き家庭が増加している状況にあります。幼稚園教育は、園内保育のみならず、地域の子育て支援をも考慮した保育実が求められます。地域の実情やニーズに即した幼児教育の在り方や幼稚園運営の方向性を見極めつつ、保育実践に取り組んでいきます。

○複数年保育を実施し、地域住民のニーズに応え、幼児教育の充実を図ります。

○幼児期の多様で柔軟な保育環境の形成、地域の子育て支援施設としての位置づけなどを見極めながら計画的な施設整備を推進します。

○園児が安全で快適な幼稚園生活を送るため、教育施設の環境整備を行い、幼稚園教育環境の充実を図ります。

■ 主な取組

○二年保育の実施

○預かり保育の推進

○幼稚園と保育所の一体化を図り、子育て支援施策の検討・実施

○幼稚園施設の修繕

○周辺環境の整備

○幼稚園遊具・遊び場等の点検維持

○上田幼稚園建替設計業務

○ゆたか幼稚園の新設及び開園準備

○ゆたか幼稚園の新設に伴い、4歳児の受け入れを開始。44名を受け入れた。

○座安幼稚園において、24名の4歳児を受け入れた。

○幼稚園で庁用備品2,587千円、教材備品1,455千円、図書890千円の備品を整備した。

○幼稚園で学校給食を開始した。(8園、798名)

■ 主な成果指標

○ゆたか幼稚園の開園

○上田幼稚園実施設計の完了

平成27年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』P42、P53

『私たちの生活と“よさん”』P23、25

『平成27年度 決算書』 P116～P119

・平成27年度教育委員会点検評価(説明資料)【学校施設課 個別資料】

・平成27年度 児童・生徒在籍及び学級数(3月1日現在)【学校教育課個別資料】

・平成27年度 幼稚園備品執行額【学校教育課 個別資料】

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

・2年保育の実施や施設整備について、目途とかというものがもしあったら教えていただきたい。

イ 学識経験者の助言指導

・人口増加で幼稚園児、保育園児を持つ若い人たちが増え、それで小中も教室の増加し、幼稚園においてもそういう施設の充実を求められているのではないかと思う。そして、幼児教育の大切さを考えると、幼稚園、保育園の教育環境を充実することに積極的に取り組んでいることは非常に評価したいと思います。同時に、学校、幼稚園もそうだけれども、保育園の安全面には絶えず配慮しながら、幼稚園教育、保育園教育に取り組んでほしい。

| | | |
|--|-------------|--|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | ゆめ・まなび・ひと |
| | 教育の方針(施策体系) | 1 幼児教育の充実 |
| | 施策項目 | (2) 家庭・地域、保育との連携 |
| | 施策内容 | ①家庭・地域、他の教育機関との連携強化 ②多様なニーズへの対応と相談機能の強化 |
| <p>■ 目指す方向</p> <p>○ 幼児期の教育は、幼稚園のみが担うものではなく、家庭や地域、関係機関との連携により「地域ぐるみの子育て・教育」を進めていく必要があります。このような視点から、幼稚園教育では、園内における保育実践活動に止まらず、今後は、子育てに関する相談機能をも兼ね備え「地域の子育て支援」に資する取組を行っていきます。</p> <p>○ 幼児の発達や学びの連続性を確保し、小学校との円滑な移行を図る観点から、幼稚園・小学校が連携した取組の充実を図ります。</p> <p>■ 主な取組</p> <p>○ 預かり保育事業34,790千円 463名の園児を預かり保育で受け入れた。 ○ 幼小交流異年齢集団活動 ○ 特別支援教育補助員配置事業 ○ 地域教育懇談会 ○ 私立幼稚園就園奨励補助事業</p> <p>■ 主な成果指標</p> | | |
| <p>平成27年度事業 点検及び評価資料一覧 『主要施策の成果に関する報告書』 ・ 私立幼稚園就園奨励補助事業 P41 ・ 預かり保育事業 P42 『私たちの生活と“よさん”』 P25</p> | | |
| 教育委員会の点検及び評価に関する事項 | | |
| <p>ア 教育委員の意見</p> <p>・ 幼小交流異年齢集団活動について、家庭・地域、他の教育環境の連携強化、多様なニーズへの対応と相談機能の強化もまた結びついていると思う。 ・ 私立幼稚園の就園奨励補助事業について、ぜひ続けて欲しい。</p> <p>イ 学識経験者の助言指導</p> <p>・ 私立は授業料が高くて行かせられないということを考えた場合、それに対して幼稚園へ補助することによって親が私立幼稚園に通わせることができるということでもいいかなと思う。 ・ 預かり保育の預かっている時間帯をうまく有効に活用して、子どもたちのプラスになるように預かり保育をしてほしい。</p> | | |

| | | |
|-------------------|-------------|-------------------|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | ゆめ・まなび・ひと |
| | 教育の方針(施策体系) | 1 幼児教育の充実 |
| | 施策項目 | (3) 特別支援教育による就園支援 |
| | 施策内容 | ① 特別支援教育の充実 |

■ 目指す方向

○本市の「特別支援教育推進計画」に基づき、各幼稚園の支援体制や施設整備の充実に
めていきます。特に、発達障害等は早期発見・早期支援が必要であることから、在籍する
幼児の実態把握に万全を期すとともに、特別支援教育補助員の派遣や教員の資質向上のた
めの研修会等への積極的な参加を図るため、各幼稚園と教育委員会の連携を緊密に行いま
す。

■ 主な取組

- 特別支援教育コーディネーター連絡会
- 幼小中合同研修会
- 特別支援教育補助員配置事業

■ 主な成果指標

平成26年度事業 点検及び評価資料一覧
『豊見城市の教育』 P27～30

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

・特別支援教育補助員の配置について、配置条件などを保護者並びに学校関係者に伝えてい
ただき、適切に配置して欲しい。

イ 学識経験者の助言指導

・健常者だけを集めて授業をするのではなくて、支援が必要な子どもたちも一緒に勉強させ
たほうが、思いやりの心を育てていくという面では、健常者だけの授業では教室で培われな
いような教育をこの中で行うことができるように、また新たな面での教育効果ということも
期待したい。

| | | |
|-------------------|-------------|--|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | ゆめ・まなび・ひと |
| | 教育の方針(施策体系) | 2 義務教育の充実 |
| | 施策項目 | (2) 教育施設・設備等の充実 |
| | 施策内容 | ① 学校施設の計画的な新設・建替え ② 学校施設の耐震化と長寿命化 ③ 必要に応じた設備・備品の充実 |

■ 目指す方向

○ 将来的な児童生徒数の動向を勘案し、学校規模の適正化、安全で良好な教育環境の向上を目指し、学校施設の計画的な建替え事業や耐震化工事等を進めるとともに学校周辺の安全対策にかかわる施設整備に努めます。

○ 適正な教育環境を維持していくため、施設等の充実を図ります。

○ 学校に必要な庁用備品、教材備品を整備し、教育の充実を図ります。

■ 主な取組

○ 学校施設の改修・改築

○ 学校周辺環境の整備

○ 遊具・遊び場等の点検・整備

○ 小・中学校建替設計及び検討

○ 教員の指導体制を支援するため、校務用コンピューター15台を整備1,990千円

○ 小中学校の普通教室、特別支援教室、特別教室に電子黒板12台を整備16,179千円

○ 長嶺中学校及びとよみ小学校のパソコン教室にパソコン等を整備22,626千円

○ 小中学校へ理科備品等を整備 9,450千円 ○ 小・中学校トイレ改修

■ 主な成果指標

○ 豊崎地区学校予定地購入

○ 上田小学校実施設計の完了

○ ゆたか小学校新增築事業

○ 上田小学校改築事業工事着手

○ 電子黒板整備事業

○ 小学校の庁用備品2,945千円、教材備品5,237千円、図書5,948千円を整備した。

○ 中学校の庁用備品2,946千円、教材備品1,625千円、図書2,189千円を整備した。

平成27年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』 P27～P52

『平成27年度 決算書』 P112～P117

【学校施設課 個別資料】

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

・ 遊具・遊び場等の点検・整備の基準はあるのか。遊具での事故が発生しているので、ぜひ点検等はやっていただきたい。

・ 豊崎地区の中学校建設予定について、できれば早めの開校を期待している。

・ 小中学校トイレ改修事業について、和式のトイレは残して欲しい。

イ 学識経験者の助言指導

・ パソコン教育の充実ということで非常に大切なことであり、社会そのものがパソコンを必要としている。パソコンのスキルを伸ばしていくことは非常に大事なことです。

・ 生徒が快適な学習環境の中で勉強できるということは、子どもたちの大げさにいえば学習権を保障するということでも大事ですから、その辺も絶えず配慮してほしい。

| | | |
|--|-------------|------------------------------|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | 「ゆめ」「まなび」「ひと」を大事にする 響むまち の教育 |
| | 教育の方針(施策体系) | 2 義務教育の充実 |
| | 施策項目 | (3) 学校給食の充実 |
| | 施策内容 | ① 施設・設備の老朽化への計画的な対応 |
| | | ② 適切な運営・管理の実施 |
| ③ 地産地消と食育の推進 | | |
| ④ 給食費の徴収率の向上 | | |
| ■ 目指す方向 ○ 学校給食センターを拠点に、安全でおいしい栄養バランスのとれた給食を継続して提供するため、施設・設備の老朽化への対応や、適切な運営・管理に努めます。 ○ 関係機関と連携し、市内産野菜の優先使用に継続して取り組むと共に、食に関する指導の充実に努めます。 ○ 学校給食の健全な運営を図るため、給食費について徴収率の向上に努めます。 ○ 幼稚園給食への提供に努めます。 | | |
| ■ 主な取組 ○ 施設や設備の老朽化への対応 ○ 市内産野菜の優先使用 ○ 食育の指導の充実 ○ 給食費徴収率の向上 ○ 幼稚園給食の導入 ○ 給食週間に伴う展示、見学会 | | |
| ■ 主な成果指標 ○ 幼稚園給食の導入（平成27年度開始） ○ 安全・安心な給食の提供 ○ 給食費徴収率の向上 | | |
| 平成27年度事業 点検及び評価資料一覧 『主要施策の成果に関する報告書』 ・ 幼稚園給食導入事業 P53 ・ 学校給食の充実 P54～55 『私たちの生活と“よさん”』 P23、P29 ・ 平成27年度 施設整備状況【給食センター 個別資料 P1】 ・ 市内産野菜の使用状況【給食センター 個別資料 P1】 ・ 平成27年度 食育授業・食育指導【給食センター 個別資料 P2】 ・ 平成27年度 給食センター見学会【給食センター 個別資料 P3】 ・ 学校給食費徴収率の推移【給食センター 個別資料 P4】 ・ 取り組み状況写真【給食センター 個別資料 P5～P7】 | | |
| 教育委員会の点検及び評価に関する事項 | | |
| ア 教育委員の意見 ・ アレルギーの子への対応について、広域的な対応ができないか検討して欲しい。 ・ 市内産野菜の使用について、何品目使用しているのか。 ・ 県費の栄養職員の配置人数について、現体制で給食を充実させて欲しい。 ・ 学校給食費の徴収率について、徴収率が毎年々々上がってきたということで、すごい頑張っているなどと思う。 | | |
| イ 学識経験者の助言指導 ・ 豊見城でとれた野菜などを使って学校給食に生かすということは、子どもたちの教育にとっても非常にいいと思う。今後も積極的に取り組んでほしいなと思います。 ・ 食育事業や食育指導という学校現場で授業でやるのは手一杯だけれども、またそういう学校での食育にも時間、あるいは工夫しなければいけない。そういう面では大変だなと。感謝するところが多いですね。 ・ 給食費の徴収もこのまま維持して欲しい。 ・ 食センターのいろいろな施設の予算の許す限りは改善して効率化を図って欲しい。 | | |

| | | |
|--|-------------|---|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | ゆめ・まなび・ひと |
| | 教育の方針(施策体系) | 2 義務教育の充実 |
| | 施策項目 | (4) 家庭や地域等の連携 |
| | 施策内容 | ①学校関連情報の提供と相談体制の充実 ②「地域力」を活かした教育環境づくり ③学校教育の客観的な評価システムの構築 |
| <p>■ 目指す方向</p> <p>○ 公約・公開・公表のマネジメントサイクルの取組を通して、積極的に学校の教育活動を家庭や地域に公開し「開かれた学校づくり」を推進します。</p> <p>○ 不登校児童生徒や発達障害に係る課題等を抱えた幼児児童生徒に対し、カウンセリングや相談支援活動の充実、教育相談室の活用等、学校における望ましい集団生活が行われるための事業を推進します。</p> <p>○ 生徒指導の三原則「自己決定・自己存在感・共感的人間関係」を授業の中で育む実践を常日頃から行い、児童生徒のやる気を引き出す取組を強化します。また、学校生活における人間関係や学習等について悩みや課題を持った児童生徒に対しては、教育相談体制の確立を図り実効性ある取組を行います。</p> <p>■ 主な取組</p> <p>○ 道徳教育、特別活動の充実 (支持的風土のある学級経営の確立)</p> <p>○ 進路指導、生徒指導の充実 ○ 就学援助の充実</p> <p>○ キャリア教育の充実 ○ 学習支援補助員の配置</p> <p>○ 平和・人権教育の充実 ○ 自立支援教室の設置</p> <p>■ 主な成果指標</p> | | |
| <p>平成27年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習支援補助員配置 P44 ・ 学校の評議員の配置 P50 ・ こころの教育相談員の配置 P49 ・ 自立支援教室指導員等配置事業 P52 ・ 自立支援教室活動状況報告 | | |
| 教育委員会の点検及び評価に関する事項 | | |
| <p>ア 教育委員の意見 点検省略</p> <p>イ 学識経験者の助言指導 点検省略</p> | | |

| | | |
|-------------------|-------------|---|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | ゆめ・まなび・ひと |
| | 教育の方針(施策体系) | 2 義務教育の充実 |
| | 施策項目 | (5) 特別支援教育の充実と困窮世帯等の就学支援 |
| | 施策内容 | ①「特別支援教育」体制の充実 ②困窮世帯への就学援助 ③不登校やいじめ・差別の防止 |

■ 目指す方向

○障がいのある児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するための適切な指導や必要な支援を行います。

○いじめや不登校など生徒指導上の諸問題に対しては、その背景に障がいに関与していないかどうか十分吟味し慎重に対応します。

○要保護・準要保護世帯(困窮世帯)、又は特別支援学級に在籍する児童生徒に対し、修学旅行費や給食費、学用品費などを支給し、就学を援助します。

■ 主な取組

- 要保護・準要保護児童生徒への就学援助、特別支援学級児童生徒への就学奨励
- 特別支援教育補助員、学習支援員の配置
- こころの教室相談員の配置
- 教育相談室の充実

■ 主な成果指標

平成27年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助 P51
- ・登校支援員配置事業 P39
- ・特別支援教育補助員からの活動報告書

『私たちの生活と“よさん”』

- ・要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助 P28

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

- ・就学援助の給食費補助についても対応していただけると、給食費の徴収率も上がるので大変いいことだと思います。
- ・通級学級に通学するための通学費の補助についても、補助しているんですね。

イ 学識経験者の助言指導

- ・家庭の経済状態が児童生徒の学習に支障を起こさないように、これを行政側がサポートしていく、援助していくということは重要である。行政側がバックアップしていくということは、その子どもたちの学習権の保障ということで大切なことである。
- ・特別支援学級の児童生徒への援助、社会がそれ相応の支援をしていって、子どもたちの義務教育、あるいは、願わくば高等教育までできるような社会をつくっていくということも大切ではないかなと感じます。

| | | |
|--|-------------|---|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | ゆめ・まなび・ひと |
| | 教育の方針(施策体系) | 3 地域文化の振興 |
| | 施策項目 | (1) 歴史的・文化的資源の保全・継承 |
| | 施策内容 | ① 歴史的・文化的資源の保全・継承と関連情報の整理 ② 伝統芸能の継承支援と後継者の育成 |
| <p>■ 目指す方向</p> <p>○本市に残る歴史的・文化的資源を保全に努め次世代に継承していきます。 また、関連情報を収集・整理するとともに、広く公開することで市民全体の共有財産としての保護意識並びに活用の向上を図ります。 ○伝統芸能については、関連組織などへの必要な支援を行うことにより、後継者の育成につなげます。</p> <p>■ 主な取組</p> <p>○埋蔵文化財確認調査事業（範囲確認調査報告書刊行及び埋蔵文化財確認調査）（国庫補助） ○埋蔵文化財発掘調査事業（「沖縄空手会館」建設に伴う記録保存調査）（県支出金） ○組踊継承事業「学校組踊鑑賞会」（豊崎小学校・上田小学校） ○龕（饒波）修復事業（一括交付金） ○文化協会への支援</p> <p>■ 主な成果指標</p> <p>○埋蔵文化財の所在、範囲、性格を把握することによる保護資料の作成 ○「豊見城西原遺跡」の記録保存調査を行う。 ○伝統文化の継承発展 ○豊見城の葬制に関する貴重な「龕」の保存処理を行う。 ○豊見城市総合文化祭の開催</p> | | |
| <p>平成27年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財確認調査事業 P83 ・埋蔵文化財発掘調査事業 P80 ・組踊継承事業「学校組踊鑑賞会」 P81 ・龕（饒波）修復事業 P79 ・文化協会への運営補助 P83 <p>『私たちの生活と“よさん”』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財確認調査事業 P42 ・埋蔵文化財発掘調査事業 P41 ・組踊継承事業「学校組踊鑑賞会」 P42 ・龕（饒波）修復事業 P41 ・文化協会への運営補助 P44 <p>【文化課 個別資料】</p> | | |
| 教育委員会の点検及び評価に関する事項 | | |
| <p>ア 教育委員の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校組踊鑑賞会の演目について、要望はありますか。 <p>イ 学識経験者の助言指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組踊の場合は世界文化遺産であるわけですが、それを受けることによって児童生徒がその組踊の文化を理解する機会になればいいなということを感じた。 | | |

| | | |
|-------------------|-------------|--|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | ゆめ・まなび・ひと |
| | 教育の方針(施策体系) | 3 地域文化の振興 |
| | 施策項目 | (2) 文化財の保護 |
| | 施策内容 | ①「指定文化財」の適切な保全・管理 ②その他歴史的・文化的資源の保全・活用 |

■ 目指す方向

○本市の貴重な財産である「指定文化財」については、保護、保全、保管など適切な管理を行います。特に真玉橋遺構については、遺構そのものの保全とともに、周辺環境との調和整備に努めます。

○文化財として指定されていないその他の歴史的・文化的な資源についても、郷土の歴史や文化を学ぶ材料や場として、保全に努めるとともに、積極的に活用します。

■ 主な取組

- 市指定文化財「真玉橋遺構」の定期清掃
- 組踊継承事業「学校組踊鑑賞会」（豊崎小学校・上田小学校）
- 文化財標柱の設置(11本)及び文化財説明板設置(5ヶ所、一括交付金)
- 龕（饒波）修復事業（一括交付金）

■ 主な成果指標

- 市指定文化財の保存及び積極的な活用
- 伝統文化の継承発展
- 文化財説明板及び標柱の設置(歴史的・文化的資源の保全、活用)
- 豊見城の葬制に関する貴重な「龕」の保存処理を行う。

平成27年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・組踊継承事業「学校組踊鑑賞会」 P81
- ・豊見城市内文化財説明板設置事業 P82
- ・龕（饒波）修復事業 P79

『私たちの生活と“よさん”』

- ・組踊継承事業「学校組踊鑑賞会」 P42
- ・豊見城市内文化財説明板設置事業 P42
- ・龕（饒波）修復事業 P41

【文化課 個別資料】

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

・文化財標柱の設置、説明板の設置について、場所とその由来を含めてその取り組みを地域の子ども達に伝えて欲しい。

イ 学識経験者の助言指導

・埋蔵文化財の発掘されたものを展示するなどして、豊見城の文化財を後世に伝えていくということは、やはり豊見城市の歴史を知る上で、また後世にもわかっていただくということで継続的に今度も行っていく必要があるだろうと思う。

| | | |
|---|---------------|--------------------|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | ゆめ・まなび・ひと |
| | 教育の方針(施策体系) | 3 地域文化の振興 |
| | 施策項目 | (3)文化事業の実施と関連施設の充実 |
| | 施策内容 | ①文化関連事業の支援 |
| | | ②歴史民俗資料展示室の活用 |
| ③文化関連講座の開催 | | |
| | ④文化関連教育の継承・充実 | |
| <p>■目指す方向</p> <p>○市総合文化祭や「しまくとうば子ども教室」をはじめとする文化関連事業の実施とその支援に努めるとともに、「ボランティアガイド」など本市の文化振興の担い手となる人材育成にも努めます。</p> <p>○郷土の歴史や文化を学ぶ場として歴史民俗資料展示室の展示資料の充実を図るとともに、市民などに対して広報PRに努めます。地域の歴史文化の保全・継承を支援していくため、文化講座などを開催します。</p> <p>○学校教育における本市の歴史文化に関する学習を支援します。</p> <p>■主な取組</p> <p>○文化協会への支援</p> <p>○市内外の小中学校の総合学習等や老人介護施設での活用(歴史民俗資料展示室)</p> <p>○歴史民俗資料展示室の資料収集及び展示資料の充実、企画展の開催</p> <p>○文化講座「慰霊の日」関連展示会</p> <p>○戦後70周年記念事業「戦跡巡り」・「ヤンバル疎開地をたずねるツアー」</p> <p>○「しまくとうば」普及小冊子作成事業</p> <p>■主な成果指標</p> <p>○しまくとうば子ども教室の開催、県大会等への派遣</p> <p>○歴史民俗資料展示室の充実と企画展の開催</p> <p>○慰霊の日関連展示会及び文化講座の開催</p> <p>○『しまくとうば読本』の刊行</p> | | |
| <p>平成27年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化協会への運営補助 P83 ・歴史民俗資料展示室の運営 P85 ・「しまくとうば」普及小冊子作成事業 P81 <p>『私たちの生活と“よさん”』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化協会への運営補助 P44 ・歴史民俗資料展示室の運営 P43 ・「しまくとうば」普及小冊子作成事業 P41 <p>【文化課 個別資料】</p> | | |
| <p>教育委員会の点検及び評価に関する事項</p> | | |
| <p>ア 教育委員の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しまくとうばの小冊子を活用した学校における取組並びに活用について、今後も活用して欲しい。 ・しまくとうば事業については、非常に素晴らしい取り組みと思う。 <p>イ 学識経験者の助言指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しまくとうばを沖縄の言語としてこれは保存し、郷土の誇りを持って学んでいくということは大切だろと思うので、引き続き、推進していただきたい。 | | |

| | | |
|-------------------|-------------|--------------|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | ゆめ・まなび・ひと |
| | 教育の方針(施策体系) | 3 地域文化の振興 |
| | 施策項目 | (4) 市史の調査と記録 |
| | 施策内容 | ①「市史」の編纂 |

■目指す方向

○市の歴史を収集し、広く市民に伝え、後世に継承していくため、市民などからの情報の収集に努めつつ、市史「移民編」の編纂を進めていきます。

■主な取組

- 資料収集・整理及び原稿執筆・発刊
- 研究及び収集成果の還元(広報紙にて紹介)

■主な成果指標

- 平成27年度発刊予定 市史「移民編」

平成27年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・市史の編集 P84

『私たちの生活と“よさん”』

- ・市史の編集 P43

『豊見城市の教育』

- ・市史編集事業 P49～55

【文化課 個別資料】

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

意見無し

イ 学識経験者の助言指導

- ・非常にすばらしい市史の編さんをやったなと思い、関心をしております。

| | | |
|-------------------|-------------|--|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | ゆめ・まなび・ひと |
| | 教育の方針(施策体系) | 4生涯学習社会の確立 |
| | 施策項目 | (1)生涯学習体制の充実 |
| | 施策内容 | ①生涯学習社会の構築 ②生涯学習関連施設の適切な維持・管理と充実の検討 ③生涯学習関連情報ネットワークの強化 |

■目指す方向

- 中央公民館は、市民の生涯学習の充実を支援するため、市民団体や事業者などと連携し、た体制の構築・強化を図ります。施設の充実を検討するとともに適切な維持・管理に努めます。必要に応じて補修や備品の充実を図り市民に利用しやすい施設運営に努めます。
- 中央図書館は、市民の読書活動や文化活動等の自主的学習を支援する生涯学習施設として、図書館資料の充実、施設の整備、利用者の充実を図ります。

■主な取組

【中央公民館】

- 各種団体との連携による事業の推進【生学振課 個別資料P1】
- 中央公民館の安全管理【生学振課 個別資料P2】
- 生涯学習フェスティバルの開催【生学振課 個別資料P3～P4】

【中央図書館】

- 平成27年度豊見城市立中央図書館協議会【生学振課 個別資料P5～P9】
- 図書への興味・関心を喚起し、情報の選択能力の向上を支援するため、市内小中学校（10校）へブックトークを実施し、幼児・児童向けに館内でのおはなし会・子ども名作映画会・人形劇等の行事を充実したことにより、子どもの健全育成の環境づくりを支援しました。
- 図書館職員を対象に、高度な知識・技術の修得に必要な研修を実施し、レファレンス講習・ブックトーク講習等職員個々のスキルアップに努め、市民や利用者の課題の解決に対応しました。
- 情報提供の場としての役割を果たすため、各種講座を企画し、更に特集コーナーを設け、資料と利用者を結びつけるように努めました。
- 市内読み聞かせボランティアの定例会「図夢の会」を支援するため、読み聞かせスキルアップ講座や新刊案内等の情報を提供しました。

■主な成果指標

| 目標指数 | 実績値 | 2015年目標値 | 2020年目標値 |
|------------|---------|----------|----------|
| 中央図書館貸出者総数 | 76,378人 | 80,000人 | 90,000人 |

平成27年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・生涯学習フェスティバル P90
- ・社会教育活動のための各種団体の育成 P92
- ・中央図書館 図書資料の購入 P94

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

- ・伊良波小学校以外の児童生徒の活用についても、利用しているんですね。
- ・図書館も公民館も本当に活用してもらっていると思う。
- ・学校からの要望についても対応していただき、学校の先生方も大変助かっていると思います。

イ 学識経験者の助言指導

- ・本を読んでいるということは、一番必要な理解力につながるのので、図書館の果たす役割というのは計り知れないので、引き続き、市民が活用しやすい図書館を運営してください。

| | | |
|-------------------|-------------|---|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | ゆめ・まなび・ひと |
| | 教育の方針(施策体系) | 4生涯学習社会の確立 |
| | 施策項目 | (3)子どもが健やかに育まれる地域環境づくり |
| | 施策内容 | ①子どもの健全育成の環境づくり ②子どもの居場所づくりと体験・交流機会の提供 |

■目指す方向

- 子どもたちが安全・安心かつ健やかに育まれる環境づくりのため、家庭や地域、市民団体などと連携して放課後や週末等の子どもたちの適切な遊びや生活の場の確保に努めます。
- 学校施設や地域の公民館などを活用し、放課後子ども教室事業などの施策を通して学習やスポーツ、文化活動、交流活動など多様な体験や交流機会の提供に取り組みます。

■主な取組

- 青少年国際交流事業の推進 【生学振課 個別資料 P14～P20】
- 姉妹都市交流事業の推進 【生学振課 個別資料 P21～P22】
- 青少年平和学習交流事業の推進 【生学振課 個別資料 P23～P25】
- 学校支援地域本部事業の推進 【生学振課 個別資料 P26～P29】
- 放課後子ども教室事業の推進 【生学振課 個別資料 P30～P33】

■主な成果指標

- 児童生徒派遣者数 平成25年度200名、平成26年度200名、平成27年度300名

平成27年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・青少年国際交流事業 P19
- ・姉妹都市交流事業 P20
- ・青少年の平和学習交流 P26
- ・児童生徒派遣費補助事業 P86
- ・学校支援地域本部事業 P87
- ・放課後子ども教室推進事業 P88

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

- ・学校支援地域本部事業の地域コーディネーターの配置について、増員されて事業活動が活発になればいいなと思います。
- ・放課後子ども教室については、学校の職員との連携、それもしていくとますます良くなっていくのかなと思います。

イ 学識経験者の助言指導

- ・いろいろな学習効果が期待できるなど。どんどんそういうことも時間が許す限り、そういうボランティア活動を生かしながらやっていただければと思います。

| | | |
|--|-------------|--------------------|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | ゆめ・まなび・ひと |
| | 教育の方針(施策体系) | 5 スポーツ・レクリエーションの振興 |
| | 施策項目 | (1) スポーツ施設の維持・充実 |
| | 施策内容 | ①各種スポーツ施設の適切な維持・管理 |
| | | ②学校運動施設の活用 |
| ③公園・道路等を活用してスポーツ振興 | | |
| | | ④市民体育館の建設の推進 |
| <p>■目指す方向</p> <p>○各種スポーツ施設の改修整備を推進するなど、生涯スポーツの核となる施設整備に取り組みます。</p> <p>○効率的な施設利用や適切な管理運営を図るため、指定管理者と連携し、市民サービスの向上や利便性の向上を図ります。</p> <p>■主な取組</p> <p>○各種スポーツ施設の維持・充実</p> <p>○スポーツ施設の開放</p> <p>○学校施設の開放</p> <p>○市民体育館指定管理者による運営</p> <p>○体育施設予約管理システムの導入</p> <p>○総合公園庭球場改修</p> <p>■主な成果指標</p> | | |
| <p>平成27年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度体育施設の修繕等について【生学振課 個別資料 P34】 ・市民体育館指定管理について【生学振課 個別資料 P35】 ・総合公園庭球場整備について【生学振課 個別資料 P37】 ・体育施設予約システムについて【生学振課 個別資料 P38】 <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民体育館運営事業 P112 ・スポーツ施設の開放 P113 ・学校体育施設の開放 P114 ・プール施設の開放 P115 ・総合公園庭球場整備事業 P121 ・豊見城市体育施設予約システム導入 P122 | | |
| <p>教育委員会の点検及び評価に関する事項</p> | | |
| <p>ア 教育委員の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テニスコートの活用について ・体育施設予約システムを導入して、より利用頻度が上がりますね。 <p>イ 学識経験者の助言指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設の維持充実ということで、市民ニーズに応えるためにも、それは行政として、あるいは教育委員会としても開放していくことは必要だろうと思う。 ・学校のスポーツ施設を開放していくことについても、使っていない時間は一般市民に開放していくという考え方も非常に大切なことではないかなと思うんです。スポーツの振興ということはすごく大切であり、その運営に当たっては絶えず臨機応変に対応していければ望ましいかなと思います。 | | |

| | | |
|-------------------|-------------|---|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | ゆめ・まなび・ひと |
| | 教育の方針(施策体系) | 5 スポーツ・レクリエーションの振興 |
| | 施策項目 | (2) 多彩なスポーツ事業の実施 |
| | 施策内容 | ① スポーツ・レクリエーションに関する情報提供 ② スポーツ教室や講座の充実 ③ 各種競技大会の継続と新たなイベントの開催 |

■ 目指す方向

○市民が生涯にわたり、いつでも気軽にスポーツに親しむことができるよう、生涯スポーツやレクリエーションに関する情報の収集を行います。収集した生涯スポーツ及びレクリエーション情報を関係団体と共に企画運営し、スポーツの振興を図ります。

■ 主な取組

- スポーツ教室の充実
- 各種スポーツ大会、協議会の開催

■ 主な成果指標(『第4次豊見城市総合計画』P69より)

- スポーツ教室 平成26年度：5教室 平成32年度：7教室
- スポーツ大会 平成26年度：28大会 平成32年度：30大会

平成27年度事業 点検及び評価資料一覧

- ・スポーツ教室の開催【生学振課 個別資料 P39～44】
- ・各種スポーツ大会、競技会の開催【生学振課 個別資料 P45～49】

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・スポーツ教室(6教室)の開催 P116
- ・スポーツ大会の開催 P117
- ・児童・生徒オリンピック大会の開催 P118

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

なし

イ 学識経験者の助言指導

なし

| | | |
|-------------------|-------------|------------------------------------|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | ゆめ・まなび・ひと |
| | 教育の方針(施策体系) | 5 スポーツ・レクリエーションの振興 |
| | 施策項目 | (3) スポーツ関連団体と指導者の育成支援 |
| | 施策内容 | ①スポーツ関連組織の体制強化 ②指導者の育成と資質・技能の向上 |

■ 目指す方向

○各種競技のさらなる振興を図るため、各種目別の協会化、NPO法人（特定非営利活動団体）を含めた組織体制の強化をすすめ、スポーツの振興を図ります。

○関係団体と連携して、スポーツ推進委員やスポーツ指導者の確保・育成に努め、スポーツ振興や生涯スポーツの充実を図ります。

■ 主な取組

- 各種スポーツ団体の育成
- 指導員、指導者の育成
- 市体育協会の組織強化

■ 主な成果指標

平成27年度事業 点検及び評価資料一覧

- ・市体育協会、スポーツ少年団事業報告【生学振課 個別資料 P50】

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・体育協会への運営補助 P119
- ・スポーツ少年団への運営補助 P120

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

点検省略

イ 学識経験者の助言指導

点検省略

| | | |
|-------------------|-------------|---------------------|
| 豊見城市 の教育 体系 | 教育の目標 | ゆめ・まなび・ひと |
| | 教育の方針(施策体系) | 6 教育行政の充実 |
| | 施策項目 | (1)教育行政の円滑な推進と効率的運営 |
| | 施策内容 | ①市民に開かれた教育行政の展開 |
| | | ②教育委員会の充実 |
| ③人材育成事業の充実と促進 | | |
| | ④福利厚生 of 充実 | |

■目指す方向

○国や県の教育施策を踏まえ、また、地域や時代のニーズに対応した教育委員会の役割と使命を重視し、その機能を十分発揮できるようにします。各機関との連携を強化し、教育行政の運営等の充実を図ります。

■主な取組

- 教育委員会研修の充実
- 市育英会事業(奨学金制度)の実施
- 安全衛生委員会の実施
- 市産業医の活用

■主な成果指標

平成27年度事業 点検及び評価資料一覧

『豊見城市の教育』 P101

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・育英会事業(学資の貸与) P258

『私たちの生活と“よさん”』

- ・育英会事業 P30

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

意見無し

イ 学識経験者の助言指導

・大学は、授業料が高いということで学生の生活が厳しい状況だからこそ、豊見城市は豊見城市なりの支援策として育英会事業をやっているのも非常に大切だと思う。本当にこれはかけがえのない投資だと思う。

・沖縄の県民所得は、全国平均の7割ぐらいしかないという中で、県外の大学に行くということは厳しいけれども、人材を育成するという面では、県も市もバックアップしていかなければいけないかなと思う。これは本当の予算の許す限りやってほしいなと思います。